

小中連携して あいさつの輪を広げよう！ 第1回小中合同あいさつ運動(7月7日)

7月7日(火)は、今年度1回目の「小中合同あいさつ運動」が行われました。玉中の執行部の生徒の皆さんが母校の町小に来てくれました。町小の5・6年生の子供たちと一緒に、児童昇降口前に立ち、登校する子供たちに「おはようございます。」と声を掛けました。進んで挨拶する子、立ち止まって、お辞儀をして「おはようございます。」と丁寧な挨拶をする子も見られました。心のこもった挨拶が出来ている姿を見て、うれしくなりました。校長先生から示された目標の「当たり前を当たり前」の一つでもあるあいさつが、これからも小中連携しながら、進んでいってほしいと思いました。

今日は、町小の学校運営協議会の会長(西居さん)さん、委員の松尾さん・山下さんも私たち推進員と一緒に参加してくださいました。早朝からありがとうございました。



最後に、玉中の生徒さんの代表、町小の代表から、今日の挨拶運動について感想を伝え合いました。

中学生の皆さん、ありがとうございました。